



公明党
堀 重雄

出産支援について

質問 市民相談の中でおむつ代の負担が厳しいとの声を聞くが、本市の取り組みを伺う。

答弁 本市として補助はしていませんが、市内企業が紙おむつやミルク、お尻ふき、綿棒などをセツトした出産祝いプレゼントを提供しています。また、ほかにも民間が行う、お尻ふきやおむつのセツトを配付していただける事業もあるようですので、積極的に活用したいと考えています。

乗り合いタクシーについて

質問 およそ10年前に江部乙地区でモニタリングが行われ、利用者が少なく見送りになった。その後高齢化も進み、再度試みるべきと思うが、見解を伺う。

答弁 現在、バスの利用実態調査を実施し、乗降地や利用回数などを聞き取りしています。その結果を見据えて、必要性について検討

していききたいと考えています。

新築住宅助成について

質問 助成事業の再開について、市民の要望が多くある。せめて子育て中の若い世代への支援を検討するべきと考えるが、見解を伺う。

答弁 将来にわたり持続可能な財政運営を行っていくため、新築住宅助成事業を一旦休止しました。

コロナ禍において、国から地方への支援体制も変化してきています。今後は定住促進に向けてどのような支援策を展開出来るか、有効な財源の見極めも含めて検討していきます。

市立病院のコロナ対策について

質問 コロナウイルスは衣服にも付着することだが、感染防止対策として、エアリーシャワーを設置してどうか。見解を伺う。

答弁 現状では、エアリーシャワーによるウイルス除去に対して大きな効果が得られる製品は開発に至っていないようです。また、空气中に漂ったウイルスの動きによつては、逆にリスクを招くことも懸念されるところです。



会派みどり
渡邊 龍之

市政運営について

質問 市の課題解決に向けては、優先度をつけ集中的に取り組む必要があると考えるが、見解を伺う。

答弁 今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、中には中止・延期せざるを得ない事業もあつたほか、市民生活を守る観点から感染防止対策や地域経済の回復に向けた各種事業を実施してきました。ご指摘のとおり、取り組むべき課題の優先順位を判断しながら、事業の選択と集中という観点で実施していきます。

市税について

質問 市税の猶予については、納期限から最長1年間猶予される場合の影響について伺う。

答弁 徴収猶予については、以前から制度はありましたが、新型コロナウイルス感染症の影響から収入が減少するなど納税が困難となった方に対し条件を緩和したも

ので、令和3年2月1日までに納期限が到来する税目、期別などと猶予期間を含めて申請する制度です。納付が困難な場合には、担税力に合わせた納税計画を立てるなど、納税者の資力の状況などを考慮した納税折衝を行っていきます。

市立病院経営改善計画について

質問 計画では、令和5年度の単年度黒字化を重点として掲げている。しかし、新型コロナウイルス感染症により収入不足が危惧される中で黒字化の行程に支障があると考えるが、次年度に向けての取り組みについて伺う。

答弁 新型コロナウイルス感染症の影響もあり、患者数、診療収益は前年同期より減少しています。診療収益の減少では、特別減収対策企業債の借入れで補てんしているため、今年度においては現金不足は生じないと見込んでいます。今年度の重点取組施策が十分行われていない部分もありますが、現段階においては、今できることを着実に進めていくことが大事であると考えています。